

第5回公開講座

賃金と物価

インフレは賃金上昇の特効薬となるのか

日本経済の回復、そして私たちの生活にとって最も重要なのは賃金(所得)の上昇である。そしてこれが日本銀行の金融政策の課題ともされる。経済学者のなかには、賃金の上昇のためには物価の上昇(インフレ)が必要との主張も根強い。本当だろうか?半世紀前にはあれほど嫌われたインフレがいま本当に歓迎されるのか?本講義では、インフレの功罪をあらためて整理するとともに、賃金の所得には本当は何が必要なのか論じてゆきたい。

2022 **10.18** TUE

18:00▶19:30 **オンライン開催**

**受講
無料**

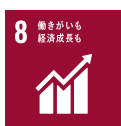
定員
100名
事前予約制



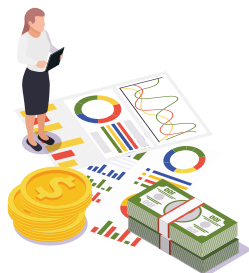
講師

大阪経済大学
経済学部 教授
高橋 亘氏

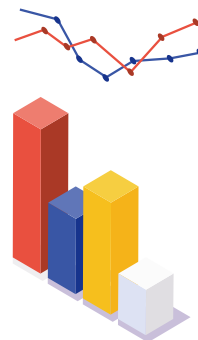
たかはし・わたる 1954(昭和29)年、宮城県生まれ。
大阪経済大経済学部教授。英オックスフォード大修士(経済学)。
慶応大経済学部教授、神戸大経済経営研究所教授、
日本銀行金融研究所長を歴任。専門は金融システム論。
平成25年4月より現職。



プログラム



17:50～	ZOOM開場
18:00～18:05	開会挨拶・趣旨説明
18:05～19:25	講演
19:25～19:30	閉会挨拶・事務連絡



【対象】

本テーマや産官学連携の取組に興味・関心のある地域住民をはじめ、自治体・産業界の担当者、大学教職員や学生など、どなたでもご参加いただけます。

【申込方法】

下記のGoogleフォームよりお申込みください。

※大学コンソーシアム大阪からの返信メールが届いた時点で申込完了です。

<https://forms.gle/1RkXvuZxRry8d9X19>



【申込締切】

10月13日(木)17:00まで



問い合わせ先

特定非営利活動法人 大学コンソーシアム大阪 事務局

(兼 大阪府内地域連携プラットフォーム事務局)

TEL:06-6344-9560 MAIL:osaka-pf★conso-osaka.jp

★を@に変えてください